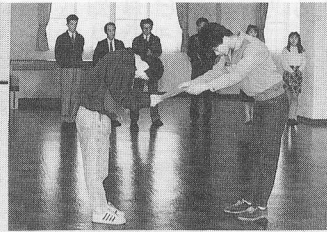


波紋

1991 5 第71号



森松株入社式



本年度より、自社5Fにて入社式が行われました。

新入社員9名の皆さん、この日をいつまでも忘れずに頑張ってください。

社員一同

交差点

「北方領土はアイヌのもの」

ゴルバチョフ大統領の来日によって、北方領土問題がクローズアップされています。「齒舞・色丹・国後・択捉」私達が使っている漢字と少しニュアンスが違う使われ方です。クナシリ・エトロフという名前は、先住民であるアイヌ人が付けたものである。

北方四島は和人がアイヌから武力で取ったものであり、その後、ソ連が武力で取り上げたものです。感情的には理解できませんが、北海道内に住む人が増えていない現在、もっと寒い土地で生活する若者が今の世の中、どのくらい存在するでしょう。その為に、巨額の税金を使ってもいいのでしょうか？

国境線がだんだん消えていく21世紀、パスポートなしで自由に行き来が出来るとシステムを作り出して欲しい。

日本も領土をお金で買い戻すのではなく、もっと別の方法を考えるべきです。

せっかく話しのわかるゴルビーさんが窮地に立たされているのだから出来るだけ助けてあげたら、と思うのですが……。

森 信之

トシ君の一方通行

湾岸戦争での……：

この話はよく酔っ払ってします。

先月だったかなあ、NHKで一時間番組だったっけ。

アメリカの兵隊さんでイラクの捕虜になった人のご両親の四十五日間を追った番組だった。女房と見たんだけど、お母さんは化粧もせず、髪はバサバサでやつれている。お父さんは息子も軍人だと言いながらも、心労は極限である。お母さんにインタビューしても多くを語らない。

強引に聞いたら、

「カムホーム、それだけよ」とひと言。

お父さんは落ち着いているけれど、

「フセインを縛り首にする時は、俺が真っ先にひっぱってやる」……。

ある日息子が無事と知り、帰国出来る見通しがついたとたん、お母さんは化粧をした。(この辺がエエ)インタビューに答えた。

「この今の気持ちを何故あなた達に話す必要があるの」と。母親は凄い。ほんとうに凄い。TVにいよいよ息子が写った。アメリカの事だからガムを噛んでいる。それを柱の陰からそっと見ていた母親が、

「アラッ! あの子ガム噛んでるわ」

母親は凄い、母親はやっぱ凄い。女房は番組を見て泣いていた。

木村 英利

森松クイネット

—教育は共育なり—

システム・アップで50億円の売上げを達成しようという作戦です。SUをステップ・アップという意味も含み、年間15%づつの効率を高め、5年後に今の2倍の生産性を上げ、能力アップを計る事です。又、もう一つのSUは、セット・アップです。これは、きちんと確実に仕事をしようという意味があります。新入社員の方々には、よく理解出来ない事がたくさんあると思います。研修会で分からない事を、どんどん質問して下さい。

私も含め、先輩全員も一緒に勉強する。これがモーリンの「教育方針」なんです。

若い社員、パートさん、中堅幹部、経営者全員が共に成長し、共に幸せな人生を送る事を、会社の目標にしています。

先日、営業部長が「SU」はしつぷりアップの意味もあると言っていました。モーリンでは朝の挨拶、トイレ掃除、いただきます委員等色々あります。私達と一緒に頑張りましょう。(モーリンでは「教育は共育なり」と言っています)。

森 ちか

喜怒哀楽

仕事の中に、よく怒る事があるんです。自分に?

気分が悪く、イライラしながら仕事をしている時があるんですネ。

原因は、些細な事なのでしょうが、自分自身に怒りながら「ムセツ」として黙々仕事をしていると、仕事場全体が暗くなっているのが良くわかりますし、仕事も思うようにいきません。

表情が顔に出るせいか、そういう時は誰も声をかけてきません。「田井村さん怒ってる……」と?

「これではいかん」と思い、自分自身反省しながらも、仕事は待ってくれませんから、それでも黙々仕事は続けます。

とても長く感じられる一日です。

仕事後、家で飲む酒も少しもうまくありませんが、量がついつい増えていきます。

飲みながら又、反省します。

「人間が出来てないなあ……」と。

そして、

「明日こそは、うまい酒を飲もうと」

田井村 俊秋

新入社員あいさつ



大和田 友美

「初めまして」と言う挨拶は、変かもしれませんが、まだ、森松に入社してから1カ月も過ぎてはいませんので、気持的にはこんなような気持ちです。

まず、私の自己紹介をさせていただきます。みなさんは、もう知っていると思いますが先輩方にも、多くいる、日本福祉大学付属高校卒業生です。家は、知らない方もいらっしゃると思いますが、岩倉です。会社からは歩く時間などをあわせると1時間半ぐらいでしょうか。こーやって考えると自分でも遠いなーと思います。でも、がんばってきたいと思えます。あと、生年月日は、S.47・5・2です。しゅみなどは、特別ありませんけどまあ、料理とか、うまくないけど好きですね。あとは、ボーとしたり、音楽なんかを聞くのが好きです。最近いいなーと思うのは、オリジナルデイズです。テープを持っている方、レンタルさせて下さい。あといろいろやりたいことがいっぱいありますので実現できるようにがんばりたいです。

会社に入って、学校と全然ちがうという、あたりまえのことが、身にしみて分かりました。仕事は、まだ全然できなくてみなさんの足を

引っぱるだけですけれど、先輩方をみならってがんばってゆきたいと思えます。上司・先輩方はとてもいい方で安心しました。早く、会社やみなさんの役に立てるようがんばりたいので、いろいろ指導をお願いいたします。これから、よろしく願います。



西川 明宏

さつそくですが、私は若さと元気がとりえの、言い換えれば他に何もとりえのない人間ですが、これも何かの縁と思つてぜひよろしく願います。

さて、私がこの会社に入社する事を選んだ理由としては、実はただ何となく妙に気にかかってしまったという単純なもので、どなたかから聞いた言葉ですが、「縁」があったからとしか言いようがないのです。そのため自分でいっただい何を目指して入社してきたのか今だにわからないのです。

しかし、自分の希望を生きた物体にして飼育してしまえばこつちのものです。やり方はいたって簡単。名前をつけてしまえばそれだけのいいのです。その名も、私の「人生の夢」目録図鑑にしか載っていない珍種の動物「パケラ」です。このパケラという動物は皆、形も色もそれぞれ違った動物なので、育て方、成



柴田 典仁

長のしかたは人それぞれ違うものなのです。私のパケラはまだまだ貧弱で形さえまともに整っていない小さなパケラですが、自分の力が及ぶ限り大きく成長させてあげたいです。若し、この私の文章を読んでバカバカしく思わない人がいるなら、私のように名前をつけて遊んでやって下さい。それでは最後にもう一度、みなさん、これからよろしく願います。

数多くある企業の中で、森松という比較的小さな会社をなぜ選んだかという理由、理由はたくさんあるのですが、一番の理由は、若い人が多いことです。なぜかという、会社自体に活気があり、発展していく可能性があると思つたからです。また、若い人が多いというのは、それだけ会社が魅力ある所だと言えるでしょうし、会社が人材確保のための企業努力をしている証拠ではないかと思つました。これらのことから私は森松に就職しようと決めました。

現在、営業一部に配属が決まり営業の仕事をしていきます。まだ見習いですが、毎日、上司から教えてもらう事が沢山あり、また、わからないことが多く、頭が混乱していますが、自分なりに楽しくやらせていただいています。

今後、みなさんに御迷惑をかけることもありませんが、宜しく願います。

■新入社員あいさつ



小原にしき

私が入社してから、一ヶ月が経とうとしています。社会にでて、不安だらけの毎日です。

わからない事もたくさんあって、毎日が緊張しっぱなしで、たいした仕事もしていないのに、家に帰ると両親に「疲れたー」と毎日のように言っていました。

それが、日が過ぎるごとに、人間関係にもだいに慣れてきました。

「私も、もう森松の仲間に入れたんだ。っていう自覚みたいなのが出てきて、社会人一年生の気持ちを味わっております。」



今月の行事

5月3日

ゴールデン

ウィーク

6日

7日 幹部会

8日 YMS

18時30分～19時30分

11日 懇話会旅行日

15日 FMS

16日 加藤先生来社

13時～

20日 マキロン会

25日 第四土曜休み

27日 経営会議

18時30分～19時30分

クイズコーナー

1個60円のりんごと1個35円のみかんがあります。あわせて10個買って代金450円支払いました。買ったりんごとみかんの個数はそれぞれいくらでしょう。

■締切日は5月15日です。

編集後記

桜の季節も終わり、初夏の季節になりました。四月から、森松グループの一員となった新入社員のの方も一ヶ月が過ぎましたけど、仕事の方もだいぶ慣れてきた事かと思えます。早いもので、私も入社してから八ヶ月になります。以前に比べて、色々な仕事が出来ました。

もう五月になります。五月と言えば、ゴールデンウィーク。皆様は、ゴールデンウィークをどのように過ごしますか？

レジャー、スポーツ、趣味など前もって計画をたてるなどして、ゴールデンウィークを有効に使って下さい。

水野 功德

編集発行者
森松株式会社

発行責任者
伊東 郁 二
平成3年5月1日
第71号